



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2008年 11月号

NO. 101 ■ NPO法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

クマギどんぐりの帽子をお父さん指にかぶせてみました。

暑かったね、今年の夏も！～びーのびーのの夏を振り返って～



毎夏恒例のわくサポ。今年もたくさんの学生さん、子育て中のご家庭に参加していただきました。初めてコーディネーターとしてわくサポ活動を見守ったスタッフに今年の夏を振り返ってもらいました。(わくサポとは、子育て支援について研修を行った学生ボランティアが夏休みの間、家庭を訪問して子育てをお手伝いするボランティア活動です。)



わくサポコーディネーターとしての初めての夏、頼りない担当者をよそに、最初の顔合わせ(マッチング)では、学生さんと子どもたちが見えない糸で引き寄せあうかのようにすぐに仲良しこよしで...まさにマッチング～～!!でした。実際、家庭での活動も双方とても楽しかったようで、ひろばやどろっぴでの活動時に拝見していても、どのわくサポ家族もとてもよい雰囲気です。幸せそうに過ごしていました。

ホッと温かい気持ちになったとともに『このすばらしい関係って何だろう?』と不思議な気持ちになりました。全身でぶつかってくる子どもに対して、“決して裏切らない。今のあなたに最後までお付き合いします”というようなオーラが学生さんたちにあふれているのではないかと思います。ある学生さんは『私みたいなものでも頼ってくれて、とっても嬉しい!!!』と目を輝かせて話してくれたのが印象的でした。私もそんな学生さんたちに魅かれ、多くを学ばせてもらいました。

わくサポに参加した、ゆーのびーののママが、夏休み明けにたくましく遊ぶ我が子を見て『わくサポの学生さんのおかげです。』と嬉しそうに話してくれました。きっと学生さんたちもこの夏のわくサポを通して、頭の中で考えるだけじゃなく、身体で感じ、得たものがたくさんあったのではないかと思います。

大好きな夏は終わってしまいました。でも、今年出会ったたくさんの笑顔がとても素敵な夏にしてくれました。わくサポに参加してくれた学生さん、子育て家庭の皆さん、そして陰で支えてくださった多くの方々、お疲れ様でした。そしてありがとうございました!! (ゆーのびーの 眞壁 佳緒里)



毎年恒例のひろばでの活動や、上記のような、家庭に原則2人1組で訪問するわくわく子育てサポーター事業の活動のほかに、今年度から港北区地域子育て支援拠点どろっぴにおいては、行政との連携による初の人材育成事業として、新たに沢山の学生さんとの出会いがありました。



その名も「ボランティア体験講座ボラリーグ☆こうぼく」。『子育てに優しい港北区』の実現を目指すため、港北区、港北区社会福祉協議会、どろっぴ3者の協働で行われた多世代が地域ぐるみで子育てを応援しようという事業です。具体的には、33名の学生さんが夏休みを利用して24の受け入れ団体(保育園・高齢者施設・子育てサロン)にそれぞれ活動に行きました。

今回どろっぴでは特にサロンでの活動についてコーディネートを行いました。サロンでは準備から活動に参加し、水遊びや、紙芝居などの読み聞かせ、手遊び、公園遊びなどに関わりました。初めてのことに楽しんで挑戦しているみんなはすごく眩しかったです!

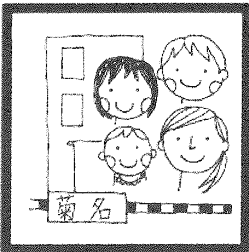
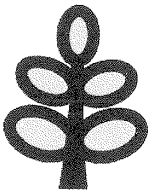
活動の最初は緊張するもの。どろっぴではびーのびーのインターンのトミちゃんを中心に『どらどん』という(上にも入れてあるイラスト、どらどんマークはメンバーの鈴木あきこちゃん考案によるもの)先輩学生のコアメンバーによる支

援チームを結成し、それぞれの初めての活動に同行したり、オリエンテーションなどを企画したりして主体的に活躍してもらいました。

学生さんたちは子どもたちが来ると笑顔で遊び出し、帰る頃には「次はいつ来るの?」と聞かれることもありました!子どもたちは思い切り遊んでくれるお兄さん・お姉さんが大好き。暑い夏、親だけで子どもに付き合うことなく1日を一緒に過ごしてくれたことは子どもはもちろん、保護者の方にも、とても貴重な体験であったと感じています。

活動を終え、まとめの会で集まったときには、学校も学年も違う学生さん同士のつながりができている様子が見られ、活動を振り返って、自分たちの役割や感じたことを素直な言葉で語り、体験を共有してくれていて、「そんなこと感じてたんだ～」とこちらも学生さんから様々なことを学んだ夏でした。(どろっぴ 佐場野 良子)

おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景



暑かった夏も終わりやっと涼しくなってきました。急に涼しくなったせいか、ひろばに来る子どもたちも一日に3、4組というめずらしい日も何日かありました。つい2、3ヶ月前までひろばの中で過ごしていた1歳過ぎの子どもたちは、今では外に出て手押し車を押ししたり、キックカーに乗って楽しそうに遊んでいます。その様子を見ているお母さんやスタッフたちも、子どもと同じくらいいや、それ以上にニコニコ笑顔になって見守っています。最近はこの夏に生まれた赤ちゃんがひろばに来てくれるようになり、周りの人たちからは「かわいい!」「うちも少し前まではこのくらいだったのにもう忘れちゃった。」などいろいろな声が聞こえます。みんなあつという間に大きくなるんだよね。

ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円
1ヶ月フリーパス・・・2100円/月
1回利用料・・・300円/回
マタニティ利用料・・・200円/回
ビジター利用料・・・500円/回

※入会金は、1家族初回のみ。
のちにぎょうだいが入会の場合は不要。

- ◆0～3歳の子どもの対象です。
- ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
- ◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
- ◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館日】

月・火・木・金 9:30～16:00
水曜日 13:00～17:00

【休館日】

土曜日・日曜日・祝日
年末年始・特別休館日



おとなも子どももみんなで楽しんだバザー&親子フリマ報告



10月4日(土)、澄み切った秋空の下、今年度2回目になるバザー、そして毎秋恒例の親子フリマを開催しました。今回の目玉、びーのびーのプレゼンツの手作りマスク。この日のために腕に覚えのあるスタッフそれに会員さんも巻き込んで連日夜なべで準備をしました。おかげさまで完売御礼!!子どもたちのちいさなお店やさんからは元気な呼び込みの声も響きわたり、商店街のレンガの小道は大賑わいでした。

バザーの売り上げは6万円を越え嬉しい悲鳴。この売上はひろばのメンテナンスやおもちゃの補充など、大切にに使わせていただきます。皆様本当にありがとうございました。

いつもどおり商店街に入ると、高々と掲げられたカラフルなバザーの幕が見え、かわいい子どもたちの「いらっしやいませ～」が聞こえてきます。我が家の3歳の長男はお目当てのおもちゃがあるかどうか、前日からドキドキワクワク。1歳の次男は、ひろば周辺のいつもと違う雰囲気にははしゃぎ!母はストレス発散?衝動買い。。。ちょっと休憩したいときは、ひろばの中へ入り、お団子、おにぎり、豚汁、煮豆(どれもおいしい!)を頂きました。このフリマの珍しく楽しいところは、子どもたちがお店を出し、また別の子どもたちが品物を買っていくこと。スーパーなどではなかなか味わえない「お買い物」体験ができます。ボランティアの学生さんのヨーヨー&ジャグリングも見もの!華麗な技にみ～んな釘付けでした。でも私たちが来た頃には「もういいの売れちゃったよ～」と言うお店も。よし来年は一番乗りしてお目当てGETするぞ!

(親子ボランティア 吉竹)



親子ボラと会員ママのつぶやき



父の体調が思わしくないとの連絡を受け、急遽帰省。頑固な父は病院に行かないと言う。すると、というわけか娘が咳き込み始め、「こりゃ大変、おじいちゃんも一緒に病院に行こう」となった。ところが、病院に着く頃には娘の咳はピタリと治まった。おじいちゃんだけ診察・点滴をしてもらって一安心。みんなそろって帰宅することができた。「なおちゃんのおかげ」とみんなに感謝されちゃった。さらに娘は大サービス。初めて「じいちゃん」「ばあちゃん」と言ったのだ。みんなが笑うのが面白くて調子にのった娘は大声で連発する。あっはっはと笑う祖父母の最高にうれしそうなお顔。みんなを笑顔にしてくれる娘は本当に可愛い。みんなの宝ものですよ。

会員 奈桜ちゃん(1歳6ヶ月)のママ

グループ保育の風景



Aちゃんは、夏休み明けから、お母さんとバイバイするのがとても悲しくなっていました。そんなAちゃんのゆーのびーのでの心の支えはBちゃんです。お母さんとさよならして、泣き出してしまっているAちゃんのそばにBちゃんがやって来て、Aちゃんと手をつなぎます。AちゃんもBちゃんと手をつなぐと泣き止み、やがて二人は遊びはじめます。そんなAちゃんとBちゃんの姿を見ていると、言葉をかけあうことではなく、そっと寄り添うことで互いを支えあっていることがよくわかります。

「貸してねって言いなさい」「入れてって言ってね」この時期の子どもたちに大人が「言葉」で表現すること、「言葉」を理解することを要求しているのをよく耳にします。ゆーのびーの子どもと付き合いながら、もっともっと「言葉」でない、子どもの「会話」を聞いて欲しいな。などと思う秋の日です。(D)



11月 Calendar

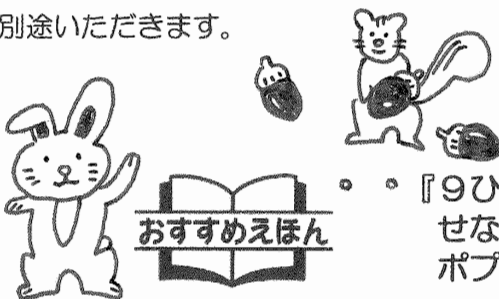
月 火 水 木 金

- 18日(火) 10:00~11:30 子育て相談日
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。
- 20日(木) 13:30~ 親子体操
親子で体を思い切り動かしましょう。子どももママも動きやすい服装で。
参加費：無料 予約：不要

3 文化の日	4	5 13時開館	6	7
10	11	12 全体会のため休館	13	14
17	18 子育て相談日 10:00~	19 13時開館	20 親子体操 13:30~	21
24 振替休日	25	26 13時開館	27	28

- ☆水曜日の開館時間は13時から17時です。
- ☆隔週木曜日午前中は助産師がいます。お気軽にご相談を。11月は6日、20日、27日を予定していますが、都合により不在の場合もあります。ご了承ください。
- ☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。

※11/12(水) 午後は全体会のため休館いたします。



『9ひきのうさぎ』
せなけいこ：作・絵
ポプラ社

夜空の月がきれいな季節になりました。
「♪つ・つ・月夜だみんな出てこいこいこい・・・」と言えば、たぬきですがここで出てくるのは9ひきのうさぎたち。なにやらキャベツ畑で楽しそう・・・ところがそこへ大きなあみが投げられたから、さあたいへん！どきどきするけど、最後のキャベツパーティでみーんなにっこり。思わずおいしいキャベツを食べたくなります。(岩)



びーのびーの活動って？

NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点につどう人とつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

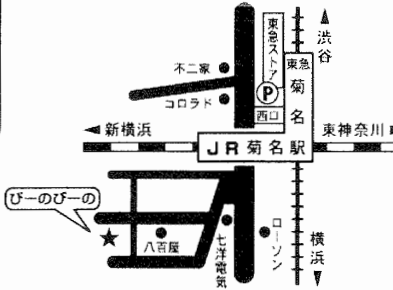
拠点

親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。

<http://www.bi-no.org/>



東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

〒222-0021
横浜市港北区篠原北 1-2-18
TEL 045-439-7447
FAX 045-439-7448
◆開館時間◆
月・火・木・金 9:30~16:00
水曜日 13:00~17:00
◆休館日◆
土曜日・日曜日・祝日・
年末年始・特別休館日

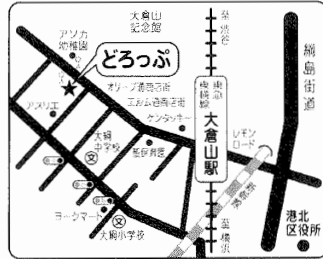
港北区地域子育て支援拠点 どろっぶ

◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

「学生によるわくわく子育てサポーター」
「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

2006年3月開設。0歳~6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。

<http://www.kohoku-drop.com/>



東急東横線大倉山駅徒歩10分
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037
横浜市港北区大倉山 3-57-3
TEL 045-540-7420
FAX 045-540-7421
◆開館時間◆
火~土曜日 9:30~16:00
◆休館日◆
日曜日・月曜日・祝日・
年末年始・特別休館日
◆登録料・利用料◆ 無料

事業

◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2~3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので水曜日の午前中に実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)
港北区および周辺地域の園情報を掲載

◆ウェブサイトの編集・制作・運営

- ・港北区子育て応援マップ【ココマップ】
〈港北区社会福祉協議会受託事業〉
2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイト作りを運営。
<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

◆文部科学省「学びあい・支えあい」

- 地域活性化推進事業の実施
- ・菊名 WARA・びー実行委員会
小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

法人事務局

●NPO法人

びーのびーの事務局
正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

●NPO 法人子育てひろば
全国連絡協議会事務局
全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

編集後記

今年の下の子の運動会は仕事でやむを得ず欠席のため、長女の撮ってくれたビデオで観戦(?)。揺れる画面に酔いながらも、一生懸命弟を追う姿を想い、感動でした。ありがとう~!(ま)

びーのびーの通信 No.101

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
＜編集＞伊集院純子 今井幸子 工藤百代 白瀬宏子
高橋直子 原美紀 牧谷泰子 山田弘美
＜イラスト＞ 山田弘美 栗原敬子



よねもと耳鼻咽喉科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00~1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00~7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

横浜市港北区錦が丘 16-16 YKビル3F
TEL 045-434-3347

伝言板

クール・オン・フルール



★お店にはシェフこだわりの季節のケーキが並び、週末はヴィエノワズリー(クロワッサンやパンオショコラなど)も買う事ができます。クリスマスケーキのご予約は12月18日(木)までとなっていますので、お早めどうぞ!

- ・〒222-0031
神奈川県横浜市港北区大倉山2-7-7
エルムリッシュ103号
- ・TEL・FAX/045-544-9770
- ・営業時間/AM.10:00~PM.8:00(Cafe/PM.7:00)
- ・定休日/火曜日(祝・祭日の場合は翌日)